

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	千葉県の歴史	千葉県の水土整備の歴史
原始	-7000(縄文時代)			
	-400(縄文時代)			
古墳・飛鳥時代	前1世紀(弥生時代)	・近畿まで稲作が北進する		
	3世紀(弥生時代)	・稲作の北進 本州北端(青森)まで		
	239(3世紀)	・邪馬台国卑弥呼[親魏倭王]の称号を受ける		
	300(4世紀頃)			
	500(6世紀当初)			
	645(大化元年)	・大化の改新		
	646(大化2年)	・班田収授の法を制定		
		・公地公民制を宣言 ・租・庸・調を定める		
	680(天武9年)			
	694(持統8年)	・藤原京に遷都		
	701(大宝元年)	・大宝律令		
	702(大宝2年)			
奈良時代	710(和銅3年)	・平城京に遷都		
	713(和銅6年)			
	718(養老2年)		・上総国4郡を割いて安房国を建てる	
	722(養老6年)	・墾田100万町歩の開墾を計画する		
	723(養老7年)	・墾田の開発をすすめ、用益の年限をきめる(三世一身法)		
	741(天平13年)		・安房国を上総国に併合する	
	743(天平15年)	・墾田を私財とする事を許す(墾田永世私有令)		
	746(天平18年)			
	757(天平宝字元年)		・ふたたび安房国を建てる	
	765(天平神護元年)	・寺院以外の墾田開発を禁止		
	768(神護景雲2年)			
	781(天応元年)			
	784(延暦3年)	・長岡京に遷都		
794(延暦13年)	・平安京に遷都			

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	千葉県の歴史	千葉県の水土整備の歴史
平安時代	796 (延暦15年)		・上総国など8カ国の民9000人を伊治城に送る	
	800 (延暦19年)			
	802 (延暦21年)			
	821 (弘仁12年)	・空海、満濃池を作る		
	834 (承和元年)			
	835 (承和2年)			
	902 (延喜2年)	・延喜の荘園整理令		
	927 (延長5年)	・『延喜式』完成		
	935 (承平5年)		・平将門、源護・平国香らと合戦、これを破る	
	939 (天慶2年)		・平将門、常陸・下野・上野国府を占領	
	940 (天慶3年)		・平将門、辛島郡の北山で藤原秀郷、平貞盛らと合戦、敗死	
	999 (長保元年)			
	平安時代	・平安中期の耕地面積862,767町		・上総国:耕地22,846町、下総国:耕地26,432町、安房国:耕地4,335町、耕地計53,613町
	1017 (寛仁元年)	・藤原道長が太政大臣となる		
	1032 (長元5年)			
	1045 (寛徳2年)	・寛徳の荘園整理令		
	1055 (天喜3年)			
	1062 (康平5年)	・前九年の役平定(安部氏亡ぶ)		
	1069 (延久元年)	・延久の荘園整理令		
	1074 (承保元年)			・東條溝渠で八郎左衛門揚水場を築く(安房郡)*5
	1083 (永保3年)			
	1086 (応徳3年)	・白河上皇、院政を始める		
	1087 (寛治元年)	・後三年の役平定		
	1156 (保元元年)	・保元の乱		
	1159 (平治元年)	・平治の乱		
	1160 (永暦元年)			
1167 (仁安2年)	・平清盛、太政大臣となる			
1180 (治承4年)		・源頼朝が安房国平北郡狹島に上陸、ついで安房国を征服、頼朝は安房・上総・下総3国の兵を率い、大井・隅田川を渡河して鎌倉に入る		

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	千葉県の歴史	千葉県の水土整備の歴史
鎌倉時代	1183(寿永2年)			
	1185(文治元年)	・守護、地頭を設置		・東條溝渠で揚水場を廃し、本水路となる(安房郡)*5
	1186(文治2年)			
	1189(文治5年)		・幕府、房総3国の地頭に荒野の開発を命ずる	
	1192(建久3年)	・源頼朝、征夷大將軍となる		
	1203(建仁3年)			
	1221(承久3年)	・承久の乱		
	1232(貞永元年)	・北条泰時、関東御成敗式目(貞永式目)制定		
	1274(文永11年)	・文永の役[蒙古襲来]		
	1281(弘安4年)	・弘安の役[蒙古襲来]		
	1297(永仁5年)	・永仁の徳政令発布		
1333(元弘3年)	・鎌倉幕府滅亡			
室町時代	1334(建武元年)	・建武の中興		
	1336(建武3年)	・後醍醐天皇、吉野に移る(南北朝分裂)		
	1338(延元3年)	・足利尊氏、征夷大將軍となる		
	1368(応安元年)	・足利義満、征夷大將軍となる		
	1392(明德3年)	・南北朝の合一		
	1428(正長元年)	・正長の土一揆		
	1467(応仁元年)	・応仁の乱起こる		
	1488(長享2年)	・加賀一向一揆		
	1498(明応7年)			
	室町時代	・室町期の耕地面積854,791町		・上総国:耕地23,660町、下総国:耕地33,000町、安房国:耕地1,364町、耕地計58,024町
	1501(文亀元年)			
	1506(永正3年)			
	1526(大永6年)			
	1543(天文12年)	・種子島に鉄砲伝来		
1553(天文22年)				
1554(天文23年)				
1560(永禄3年)				
1570(元亀元年)				

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	千葉県の歴史	千葉県の水土整備の歴史
	1572(元亀3年)			
	1573(天正元年)	・室町幕府滅びる		
安土・桃山時代	1581(天正9年)			
	1582(天正10年)	・本能寺の変 ・太閤検地始まる(～'98)		
	1585(天正13年)	・豊臣秀吉、関白となる		
	1588(天正16年)	・刀狩、封建的身分制、兵農分離		
	1589(天正17年)			
	1590(天正18年)		・千葉氏、原氏らの所領没収、里見氏は上総領を没収され、安房1国の大名になる ・徳川家康、関東入国、上総・下総は徳川氏領となる	・十六島開墾(上島)(香取郡)*5
	1591(天正19年)			・十六島開墾(八筋川・西代・ト杭等)*5
	1596(慶長元年)			
	1597(慶長2年)			
	1598(慶長3年)			
	1599(慶長4年)			
	1600(慶長5年)	・関ヶ原の戦い		
	1601(慶長6年)		・関ヶ原合戦後の処理策として、大喜多・久留里・佐倉など大名の配置換えが大規模に行われる	
	1602(慶長7年)			
	1603(慶長8年)	・徳川家康、征夷大將軍に任命され、江戸幕府を開く		
	1604(慶長9年)		・東金雄蛇池工事はじまる	・雄蛇池(山武郡、灌漑面積855町)*5*2
	1605(慶長10年)			・十六島開墾(長嶋)(香取郡)*5
	1606(慶長11年)			
	1607(慶長12年)			
	1608(慶長13年)			
	1609(慶長14年)			
	1610(慶長15年)			
	1611(慶長16年)			
	1612(慶長17年)			

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	千葉県の歴史	千葉県の水土整備の歴史
	1613 (慶長18年)			
	1614 (慶長19年)	・大阪冬の陣		・十六島開墾(六角)(香取郡)*5
	1615 (元和元年)	・大阪夏の陣 ・武家諸法度、禁中並公家諸法度を定める		・草刈池(市原郡、灌漑面積800余町)*5*2 ・北斗溜池(附弁財天池)(市原郡、灌漑面積10町)*5*2
	1616 (元和2年)			
	1617 (元和3年)			・十六島開墾(石納・飯島)(香取郡)*5
	1618 (元和4年)			
	1619 (元和5年)			
	1620 (元和6年)			・内匠堀(浄天堀)(東葛飾郡)*5
	1621 (元和7年)			
	1622 (元和8年)			
	1623 (元和9年)			
	1624 (寛永元年)			・十六島開墾(大島)(香取郡)*5
	1625 (寛永2年)			・丹後堰(千葉郡)*5
	1626 (寛永3年)			・十六島開墾(加藤洲)(香取郡)*5
	1627 (寛永4年)			
	1628 (寛永5年)			・十六島開墾(堺島)(香取郡)*5
	1629 (寛永6年)			
	1630 (寛永7年)			・十六島開墾(結佐)(香取郡)*5
	1631 (寛永8年)			・十六島開墾(中州)(香取郡)*5
	1632 (寛永9年)			・長谷川堰(梶山堰)(君津郡、灌漑面積177町)*5
	1633 (寛永10年)			
	1634 (寛永11年)			
	1635 (寛永12年)			
	1636 (寛永13年)			
	1637 (寛永14年)			
	1638 (寛永15年)			・十六島開墾(磯山、扇島等、十六島全体の開墾面積1,000町)(香取郡)*5
	1639 (寛永16年)	・鎖国令		
	1640 (寛永17年)		・この年までに新島十六島新田が成立	
	1641 (寛永18年)			
	1642 (寛永19年)			

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	千葉県の歴史	千葉県の水土整備の歴史
	1643(寛永20年)	・田畑永代売買禁止令		
	1644(正保元年)			
	1645(正保2年)			
	1646(正保3年)			
	1647(正保4年)			
	1648(慶安元年)			
	1649(慶安2年)	・地方五役5人組制度		
	1650(慶安3年)			
	江戸時代前期			・佐倉藩6万石、久留里藩2万石、佐貫藩2万石、飯野藩2万石
	1651(慶安4年)			
	1652(承応元年)			
	1653(承応2年)	・幕府、玉川上水開削を許し、費用を与える	・佐倉惣五郎事件	
	1654(承応3年)			
	1655(明暦元年)			
	1656(明暦2年)			
	1657(明暦3年)			
	1658(万治元年)			
	1659(万治2年)			
	1660(万治3年)			
	1661(寛文元年)			
	1662(寛文2年)			
	1663(寛文3年)			
	1664(寛文4年)			
	1665(寛文5年)			
	1666(寛文6年)	・山川掟の発令		・印旛沼、手賀沼干拓を目的に新利根川を開削*6
	1667(寛文7年)			
	1668(寛文8年)		・辻内刑部左衛門・白井次郎右衛門、椿海干拓を許可され、翌年起工	
	1669(寛文9年)			
	1670(寛文10年)		・江戸の豪商海野屋作兵衛ら、手賀沼排水掘割工事を開始	
	1671(寛文11年)			

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	千葉県の歴史	千葉県の水土整備の歴史
	1672 (寛文12年)			・手賀沼干拓に着手*6
	1673 (延宝元年)			・椿湖椿海干拓(香取郡)*5
	1674 (延宝2年)	・分地制限法		
	1675 (延宝3年)			
	1676 (延宝4年)			
	1677 (延宝5年)		・10.9 房総沖大地震・津波、房総だけでも溺死者200人を超える	
	1678 (延宝6年)			
	1679 (延宝7年)			
	1680 (延宝8年)			
	1681 (天和元年)			
	1682 (天和2年)			
	1683 (天和3年)			
	1684 (貞享元年)	・河村瑞賢、淀川下流の治水事業に着手(~'85)		
	1685 (貞享2年)			
	1686 (貞享3年)			
	1687 (貞享4年)	・田畑永代売買禁止を再令する		・置上堰(山武郡、灌漑面積700町)*5
	1688 (元禄元年)			・元禄年間:東條溝渠を改修(安房郡)*5
	1689 (元禄2年)			
	1690 (元禄3年)		・幕府、関東などの年貢米搬送用の河岸・湊を設定	
	1691 (元禄4年)			
	1692 (元禄5年)			
	1693 (元禄6年)			
	1694 (元禄7年)			
	1695 (元禄8年)		・幕府、椿新田の検地をする、翌年新田村18カ村が成立	
	1696 (元禄9年)	・宮崎安貞「農業全書」刊		
	1697 (元禄10年)			
	1698 (元禄11元年)			
	1699 (元禄12年)			
	1700 (元禄13年)			

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	千葉県の歴史	千葉県の水土整備の歴史
	1701 (元禄14年)			
	1702 (元禄15年)			
	1703 (元禄16年)		・11.22 南関東大地震、津波で九十九里浜などで死者多数	
	1704 (宝永元年)	・大和川の付替工事開始		
	1705 (宝永2年)	・大和川旧河道新田開発		
	1706 (宝永3年)			
	1707 (宝永4年)	・富士山噴火、宝永山できる		
	1708 (宝永5年)	・貝原益軒『大和本草』		
	1709 (宝永6年)	・新井白石を登用する		
	1710 (宝永7年)			
	1711 (正徳元年)			
	1712 (正徳2年)			
	1713 (正徳3年)			
	1714 (正徳4年)			
	1715 (正徳5年)			・太田川新田(安房郡)*5
	1716 (享保元年)	・徳川吉宗、第8代将軍となる		
	1717 (享保2年)			
	1718 (享保3年)			
	1719 (享保4年)			
	1720 (享保5年)			
	1721 (享保6年)	・目安箱の設置		・坂川排水(東葛飾郡)*5
	1722 (享保7年)	・新田開発の奨励		
	1723 (享保8年)			
	1724 (享保9年)		・印旛沼干拓、平戸・検見川間堀割工事、伊沢弥惣兵衛の設計で、平戸村染谷源右衛門らが起工するが失敗	・印旛沼干拓(印旛郡)*5
	1725 (享保10年)			
	1726 (享保11年)	・新田検地条目の制定		
	1727 (享保12年)			
	1728 (享保13年)			・清兵衛新田(市原郡)*5
	1729 (享保14年)			・手賀沼干拓再起工*6



時代	西暦(和暦)	全国の歴史	千葉県の歴史	千葉県の水土整備の歴史
江戸時代	1730(享保15年)			
	1731(享保16年)			
	1732(享保17年)	・山陽・南海・西海・畿内蝗害のため大飢饉		
	1733(享保18年)			
	1734(享保19年)			
	1735(享保20年)	・幕府、米価下落を防ぐため最低価格を決める		
	1736(元文元年)			
	1737(元文2年)			
	1738(元文3年)			
	1739(元文4年)			
	1740(元文5年)			
	1741(寛保元年)			
	1742(寛保2年)		・あいつぐ暴風雨で利根川など大洪水、被害甚大	
	1743(寛保3年)			
	1744(延享元年)			
	1745(延享2年)			
	1746(延享3年)			
	1747(延享4年)			
	1748(寛延元年)			
	1749(寛延2年)	・定免制を全面的に施行		
	1750(寛延3年)			
	江戸時代中頃	・江戸中期の耕地面積:田1,695,923町、畑1,417,074町、計3,013,546町		<ul style="list-style-type: none"> <li>・上総国:田25,393町、畑22,935町、計48,328町</li> <li>・下総国:田37,445町、畑42,717町、計80,162町</li> <li>・安房国:5,190町、畑4,206町、計9,396町</li> <li>・田計68,028町、畑計69,858町、総計137,886町</li> </ul>
	1751(宝暦元年)			
	1752(宝暦2年)			
	1753(宝暦3年)		・銚子組醤油醸造仲間を結成	
	1754(宝暦4年)			
	1755(宝暦5年)	・木曾川の治水工事完成		

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	千葉県の歴史	千葉県の水土整備の歴史
	1756(宝暦6年)			
	1757(宝暦7年)			
	1758(宝暦8年)			
	1759(宝暦9年)			
	1760(宝暦10年)			
	1761(宝暦11年)			
	1762(宝暦12年)			
	1763(宝暦13年)			
	1764(明和元年)			
	1765(明和2年)			
	1766(明和3年)			
	1767(明和4年)			
	1768(明和5年)			
	1769(明和6年)			
	1770(明和7年)			
	1771(明和8年)			
	1772(安永元年)	・田沼意次、老中となる		
	1773(安永2年)			
	1774(安永3年)			
	1775(安永4年)			
	1776(安永5年)			
	1777(安永6年)			
	1778(安永7年)			
	1779(安永8年)			
	1780(安永9年)			・印旛沼干拓(印旛郡)*5
	1781(天明元年)		・野田醤油醸造仲間を結成	
	1782(天明2年)	・下総印旛沼干拓に着手 ・瀬戸内・九州など大凶荒		
	1783(天明3年)	・浅間山大噴火 ・冷害のため諸国大飢饉	・大雨で利根川大洪水、農作物に被害甚大 ・7.8 浅間山噴火、泥流・降灰で被害甚大	・第2次印旛沼落堀の起工*6

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	千葉県の歴史	千葉県の水土整備の歴史
	1784(天明4年)	・この春夏諸国飢饉、農民流亡のため農村荒廃		
	1785(天明5年)	・奥羽飢饉		
	1786(天明6年)	・卜総手賀沼開発に着手するも、間もなく中止 ・老中田沼意次失脚 ・諸国大凶作	・関東で大雨による洪水多発、これにより印旛沼干拓工事失敗	・手賀沼疏水(東葛飾郡)*5 ・第2次印旛沼堀工事中止*6
	1787(天明7年)	・松平定信、老中就任 ・寛政の改革が始まる		
	1788(天明8年)			
	1789(寛政元年)	・困米の制を定める		
	1790(寛政2年)			
	1791(寛政3年)			
	1792(寛政4年)			
	1793(寛政5年)			
	1794(寛政6年)			
	1795(寛政7年)		・伊能忠敬、幕府天文方高橋至時に入門	
	1796(寛政8年)			
	1797(寛政9年)			
	1798(寛政10年)			
	1799(寛政11年)			
	1800(寛政12年)	・伊能忠敬、蝦夷地を測量する		
	1801(享和元年)			
	1802(享和2年)			
	1803(享和3年)			
	1804(文化元年)			
	1805(文化2年)			
	1806(文化3年)			
	1807(文化4年)			
	1808(文化5年)			
	1809(文化6年)			
	1810(文化7年)			
	1811(文化8年)			

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	千葉県の歴史	千葉県の水土整備の歴史
	1812(文化9年)			
	1813(文化10年)			・坂川の浚渫(東葛飾郡)*5
	1814(文化11年)			
	1815(文化12年)			
	1816(文化13年)			
	1817(文化14年)	『農具便利論』		
	1818(文政元年)		・伊能忠敬死去(74歳)	
	1819(文政2年)			
	1820(文政3年)			
	1821(文政4年)	・伊能忠敬、『大日本沿海実測地図』完成	・伊能忠敬、『大日本沿海輿地全図』が完成、幕府に上呈	
	1822(文政5年)			
	1823(文政6年)			
	1824(文政7年)			
	1825(文政8年)			
	1826(文政9年)			
	1827(文政10年)			
	1828(文政11年)			
	1829(文政12年)			
	1830(天保元年)			
	1831(天保2年)	・諸国石高を調査する		
	1832(天保3年)			
	1833(天保4年)	・この冬、風水害により奥羽・関東飢饉		
	1834(天保5年)	・諸国飢饉		
	1835(天保6年)			
	1836(天保7年)	・諸国飢饉、奥羽地方最も甚だしく死者10万人に及ぶ		・亀山溝渠(君津郡、灌漑面積50余町)*5
	1837(天保8年)	・大塩平八郎の乱 ・この春、諸国飢饉、餓死多数		
	1838(天保9年)			
	1839(天保10年)	・この年、奥羽飢饉、死者・流民多数		
	1840(天保11年)			

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	千葉県の歴史	千葉県の水土整備の歴史
	1841(天保12年)	・天保改革はじまる		・印旛沼干拓(印旛郡)*5
	1842(天保13年)			
	1843(天保14年)	・印旛沼開墾開始	・幕府、印旛沼堀割工事を出羽庄内・上総貝淵(木更津市)など5藩に命じる(翌年、工事中止)	・印旛沼落堀開削工事着手、同年中止*6
	1844(弘化元年)	・印旛沼開墾中止		
	1845(弘化2年)			
	1846(弘化3年)			
	1847(弘化4年)	・信州大地震(善光寺地震)		
	1848(嘉永元年)			・関宿堀(東葛飾郡、排水受益1,020町)*5
	1849(嘉永2年)			
	1850(嘉永3年)			
	1851(嘉永4年)			
	1852(嘉永5年)			
	1853(嘉永6年)	・ペリー浦賀来航		
	1854(安政元年)	・日米和親条約		
	1855(安政2年)	・江戸大地震(安政の大地震)		
	1856(安政3年)			
	1857(安政4年)			
	1858(安政5年)	・日米修好通商条約		
	1859(安政6年)			
	1860(万延元年)	・桜田門外の変		
	1861(文久元年)			
	1862(文久2年)			
	1863(文久3年)			
	1864(元治元年)	・禁門の変、第1次長州征伐		
	1865(慶応元年)			
	1866(慶応2年)	・薩長同盟、第2次長州征伐		・金山養水(安房郡、灌漑面積25町)*5
	1867(慶応3年)	・大政奉還、王政復古宣言		
	1868(慶応4年)	・鳥羽・伏見の戦い(戊辰戦争起こる)		
	1868(明治元年)	・明治維新		
		・東京遷都		

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	千葉県の歴史	千葉県の水土整備の歴史
明治時代	1869 (明治2年)	・版籍奉還 ・開拓使設置		・手賀沼、印旛沼開墾に着手*6
	1870 (明治3年)	・勸農局(翌年、開墾局に改称)を設ける		
	1871 (明治4年)	・戸籍法を定める ・廃藩置県 ・田畑勝手作許可		
	1872 (明治5年)	・田畑売買禁止の解除		
	1873 (明治6年)	・徴兵令・地租改正条例を公布 ・内務省設置	・千葉県を設置	
	1874 (明治7年)	・北海道屯田兵制度を設ける		
	1875 (明治8年)			
	1876 (明治9年)			
	1877 (明治10年)	・地租軽減(地価の3%から2.5%に) ・西南戦争		
	1878 (明治11年)			
	1879 (明治12年)	・国営安積疏水猪苗代湖開墾事業に着工(~'82)		
	1880 (明治13年)	・区町村会法制定施行		
	1881 (明治14年)	・農商務省設置 ・大日本農会創立		
	1882 (明治15年)	・日本銀行開業		
	1883 (明治16年)			・二十五里用水と取水堰*2
	1884 (明治17年)			
	1885 (明治18年)	・太政官制を廃止(内閣制度を樹立)		
	1886 (明治19年)			
	1887 (明治20年)	・石川県石川郡上安原村で石川式区画整理を開始	・利根運河株式会社創立(オランダ人ムルデルが運河設計)	
	1888 (明治21年)	・市制及び町村制を公布		
	1889 (明治22年)	・大日本帝国憲法発布 ・東海道本線全通		
	1890 (明治23年)	・水利組合条例・公有水面埋立法公布	・利根運河完成	
	1891 (明治24年)	・濃尾大地震		

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	千葉県の歴史	千葉県の水土整備の歴史
	1892(明治25年)			
		・耕地面積、田2,805,212ha、畑2,307,956ha、計5,113,168ha		・田104,252ha、畑69,739ha、計173,991ha
	1893(明治26年)			
	1894(明治27年)	・日清戦争(～'95)		
	1895(明治28年)			
	1896(明治29年)	・河川法制定		
	1897(明治30年)	・砂防法・森林法を公布		
	1898(明治31年)			
	1899(明治32年)	・耕地整理法公布		
	1900(明治33年)			
	1901(明治34年)			
	1902(明治35年)	・日英同盟成立 ・北海道土巧組合法公布		
	1903(明治36年)			
	1904(明治37年)	・日露戦争(～'05)		・千葉県耕地整理工事補助規則を制定*6 ・野田で木野崎排水機場を設置*6
	1905(明治38年)	・耕地整理法改正(灌漑排水の追加)		
	1906(明治39年)			
	1907(明治40年)	・耕地整理研究会(後の農業土木学会)発足		
	1908(明治41年)			
	1909(明治42年)	・耕地整理法改正(開墾・地目変換を認め、耕地整理組合を法人化)		
	1910(明治43年)	・韓国併合		
	1911(明治44年)			
	1912(大正元年)			
	1913(大正2年)	・北海道大冷害		
	1914(大正3年)	・第一次世界大戦勃発 ・耕地整理法改正(目的に埋立・干拓を追加)		
	1915(大正4年)			
	1916(大正5年)			
	1917(大正6年)	・米価高騰	・暴風雨と高潮で浦安・市川・船橋など内湾一帯に大被害	

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	千葉県の歴史	千葉県の水土整備の歴史
大正時代	1918(大正7年)	・富山県下で米騒動、以後1道3府32県に波及		
	1919(大正8年)	・都市計画法公布		
	1920(大正9年)	・第1回国勢調査実施(総人口7698万人、内地5596万人)		
	1921(大正10年)	・米穀法公布		・野田に目吹取入樋及び揚水機設置*6 ・坂田溜池完成*6 ・東部水利組合工事着工*6
	1922(大正11年)			
	1923(大正12年)	・関東大震災	・9.1 関東大震災発生、安房・君津・市原郡などの被害甚大	
	1924(大正13年)			・栗山川農業水利改良事業着工*6 ・南白亀川及び新川農業水利改良事業着工*6
	1925(大正14年)	・普通選挙法(男子)公布		
	1926(大正15年)	・自作農創設維持補助規則制定公布		・海老敷池(安房郡)*2
	1926(昭和元年)			
	1927(昭和2年)	・金融恐慌起こり、休業銀行続出 ・丹後地震		・桐ヶ作排水機場設置*6
	1928(昭和3年)	・普通選挙による最初の衆議院議員総選挙		
	1929(昭和4年)	・世界的経済大恐慌 ・農業土木学会(後の農業農村工学会)創立		・山入池*2
	1930(昭和5年)	・昭和恐慌 ・農業恐慌、農村の危機深刻化する		
	1931(昭和6年)	・満州事変起こる ・北海道、東北に冷害、未曾有の大凶作		
	1932(昭和7年)	・第1次上海事変 ・5.15事件 ・時局匡救耕地関係農業土木事業発足		
	1933(昭和8年)	・国際連盟脱退 ・米穀統制法公布 ・三陸地震大津波		・雄蛇ヶ池改修・一の宮水路*2
	1934(昭和9年)	・満州国帝政実施(皇帝溥儀)		



時代	西暦(和暦)	全国の歴史	千葉県の歴史	千葉県の水土整備の歴史
	1934(昭和9年)	・室戸台風		
	1935(昭和10年)		・大利根用水起工式	・大利根用水改良事業着工(～'50)*6
	1936(昭和11年)	・2.26事件		・小中池*2
	1937(昭和12年)	・廬溝橋事件(日中戦争開始)		
	1938(昭和13年)	・国家総動員法公布 ・農地調整法公布		・香取郡下総町に高岡揚排水機場完成*6
	1939(昭和14年)	・第2次世界大戦はじまる		
	1940(昭和15年)	・米穀管理規則により統制		
	1941(昭和16年)	・農地開発法公布、農地開発営団設立 ・太平洋戦争開始		・香取郡東部用水改良事業着工(～'48)*6 ・東葛北部用排水改良事業着工(～'50)*6
	1942(昭和17年)	・食糧管理法公布(供出配給強化)		・国営市和田浦干拓事業着工(～'49)※ ・黒部川左岸用水改良事業着工(～'46)*6
	1943(昭和18年)			・国営両総用水農業水利事業着工(～'65)※ ・長沼干拓事業着工(～'53)*6 ・小糸川用水改良事業着工(～'68)*6 ・三島池*2
	1944(昭和19年)			
	1945(昭和20年)	・広島、長崎に原爆投下 ・ポツダム宣言受諾、終戦 ・緊急開拓事業実施要領制定  ・農地改革 ・自作農創設特別措置法制定 ・農地調整法改正 ・地方農地事務局設置	・千葉・銚子市空襲	・国営下志津農地開発事業着工(～'50)※ ・村田川用水改良事業着工(～'48)*6 ・赤目川沿岸排水改良事業着工(～'50)*6 ・国府台開墾建設事業着工(～'47)*6 ・東金開墾建設事業着工(～'48)*6 ・誉田開墾建設事業着工(～'52)*6 ・柏開墾建設事業着工(～'49)*6 ・習志野開墾建設事業着工(～'50)*6 ・茂原開墾建設事業着工(～'53)*6 ・横芝開墾建設事業着工(～'54)*6 ・国営手賀沼干拓事業着工(～'68)※ ・国営印旛沼干拓事業着工(～'68)※ ・坂川沿岸用水改良事業着工(～'49)*6 ・夷隅郡中根村他2ヶ村用水改良事業着工(～'50)*6 ・豊住村他2ヶ村用水改良事業着工(～'51)*6 ・八街開墾建設事業着工(～'49)*6

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	千葉県の歴史	千葉県の水土整備の歴史
昭和時代	1946(昭和21年)			<ul style="list-style-type: none"> <li>・小糸開墾建設事業着工(～'48)*6</li> <li>・大野崎開墾建設事業着工(～'52)*6</li> <li>・松戸開墾建設事業着工(～'49)*6</li> <li>・印旛開墾建設事業着工(～'51)*6</li> <li>・白井木戸開墾建設事業着工(～'50)*6</li> <li>・三里塚開墾建設事業着工(～'52)*6</li> <li>・香取開墾建設事業着工(～'58)*6</li> </ul>
	1947(昭和22年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本国憲法施行</li> <li>・農業協同組合法公布</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農地改革による第1回農地買収実行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・八柱開墾建設事業着工(～'49)*6</li> <li>・利根開墾建設事業着工(～'57)*6</li> <li>・水神揚水機場設置*6</li> <li>・十日川樋管設置*6</li> <li>・一の沢池*2</li> </ul>
	1948(昭和23年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建設省設置</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・府馬町用水改良事業着工(～'49)*6</li> <li>・養老村磯ヶ谷用水改良事業着工(～'49)*6</li> <li>・嚶鳴村用水改良事業着工(～'50)*6</li> <li>・飯野青堀用水改良事業着工(～'50)*6</li> <li>・豊田村用水改良事業着工(～'51)*6</li> </ul>
	1949(昭和24年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土地改良法公布</li> <li>・ドッジ勧告による均衡予算実施</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・国吉町他2ヶ村用水改良事業着工(～'52)*6</li> <li>・山滝野開墾建設事業着工(～'53)*6</li> </ul>
	1950(昭和25年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝鮮戦争勃発</li> <li>・国土総合開発法公布</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・八幡浦干拓事業着工(～'58)*6</li> <li>・八間川沿岸排水改良事業着工(～'53)*6</li> <li>・成東川沿岸排水改良事業着工(～'51)*6</li> </ul>
	1951(昭和26年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・積雪寒冷地単作地帯振興臨時措置法公布</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・高岡村他2ヶ村用排水改良事業着工(～'60)*6</li> <li>・借当川沿岸用排水改良事業着工(～'51)*6</li> </ul>
	1952(昭和27年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農地法公布</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・両総支線用排水改良事業着工(～'72)*6</li> <li>・小見川町他2ヶ村排水改良事業着工(～'58)*6</li> <li>・鹿島川沿岸排水改良事業着工(～'61)*6</li> <li>・小見開墾建設事業着工(～'58)*6</li> <li>・佐原開墾建設事業着工(～'64)*6</li> <li>・加茂川左岸用水改良事業着工(～'66)*6</li> </ul>
				<ul style="list-style-type: none"> <li>・国営長浦干拓事業着工(～'63)※</li> <li>・小中川用水改良事業着工(～'54)*6</li> <li>・一松他4ヶ村用水改良事業着工(～'56)*6</li> </ul>

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	千葉県の歴史	千葉県の水土整備の歴史
1950年代	1953(昭和28年)	・北九州及び和歌山県に大水害		・東海千種用水改良事業着工(～'61)*6 ・内谷川沿岸用水改良事業着工(～'68)*6 ・布鎌村請方用水改良事業着工(～'56)*6 ・高谷川沿岸用水改良事業着工(～'66)*6 ・豊浦新田排水改良事業着工(～'56)*6
	1954(昭和29年)			
	1955(昭和30年)	・愛知用水公団、農地開発機械公団設立		・都川沿岸排水改良事業着工(～'58)*6 ・蓮沼開墾建設事業着工(～'60)*6
	1956(昭和31年)			・橋開墾建設事業着工(～'64)*6
	1957(昭和32年)	・八郎潟干拓事業開始		・香北排水改良事業着工(～'65)*6 ・城之内開墾建設事業着工(～'61)*6
	1958(昭和33年)			・安房中央用水改良事業着工(～'78)*6
	1959(昭和34年)	・伊勢湾台風		・大利根用排水改良事業着工(～'73)*6
	1960(昭和35年)	・所得倍増計画 ・食糧増産対策事業から農業基盤整備事業に名称変え		
	1961(昭和36年)	・農業基本法制定 ・水資源開発公団法公布(設立は'62)		・印旛沼排水改良事業着工(～'85)*6
		・耕地面積、田3,414,000ha、畑2,719,000ha、計6,136,000ha		・田110,100ha、畑86,500ha、計196,600ha
	1962(昭和37年)			
	1963(昭和38年)	・団体営圃場整備事業の創設		・水資源機構 印旛沼開発事業着工(～'68)※ ・手賀沼沿岸用水改良事業着工(～'69)*6
	1964(昭和39年)	・東京オリンピック ・八郎潟大潟村誕生 ・改正河川法公布		
	1965(昭和40年)			
	1966(昭和41年)	・土地改良長期計画(1次)	・閣議で新国際空港を成田市三里塚地区に決定、三里塚芝山連合空港反対同盟結成	
1967(昭和42年)	・公害対策基本法公布		・勝浦用水改良事業着工*6	
1968(昭和43年)			・松潟用水改良事業着工(～'71)*6 ・小櫃堰用水改良事業着工(～'72)*6	
1969(昭和44年)	・米の生産制限始まる(開田抑制措置) ・農業振興地域の整備に関する法律公布		・夷隅中部用水改良事業着工(～'73)*6	

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	千葉県の歴史	千葉県の水土整備の歴史
		・農道舗装事業の創設		
	1970(昭和45年)			・国営大利根用水農業水利事業着工(～'92)※ ・水資源機構 北総東部用水事業着工(～'80)※ ・湊用水改良事業着工*6 ・根木名川用水改良事業着工(～'74)*6
	1971(昭和46年)	・政府米の買入制限導入 ・沖縄返還 ・環境庁発足	・成田空港建設のための行政代執行開始	・水資源機構 成田用水事業着工(～'80)※ ・大利根用排水改良事業着工*6 ・小中川用水改良事業着工(～'78)*6
	1972(昭和47年)	・土地改良法改正 ・農村基盤総合整備パイロット事業の創設		
	1973(昭和48年)	・第一次石油ショック ・土地改良長期計画(2次)		・北総東部用水改良事業着工*6 ・夷隅川右岸用水改良事業着工(～'78)*6 ・西広用水改良事業着工(～'79)*6
	1974(昭和49年)	・国土利用長期計画法公布 ・国土庁発足		・水資源機構 東総用水事業着工(～'88)※ ・人見用水改良事業着工(～'79)*6 ・境川用水改良事業着工(～'78)*6
	1975(昭和50年)			・印旛北部用水改良事業着工(～'80)*6 ・百目木川排水改良事業着工(～'83)*6 ・北総畑地帯総合土地改良事業着工*6
	1976(昭和51年)	・土地改良法改正		・山武東部用水改良事業着工(～'80)*6 ・作田川上流境川用排水改良事業着工*6 ・成田畑地帯総合土地改良事業着工*6
	1977(昭和52年)			・佐久間用水改良事業着工*6 ・北総Ⅱ期畑地帯総合土地改良事業着工*6
	1978(昭和53年)	・農林省、農林水産省に省名変更	・新東京国際空港(成田空港)開港	・国営両総用水施設整備事業着工(～'80)※ ・鹿島川上流排水改良事業着工*6 ・借当川用水改良事業着工(～'82)*6
	1979(昭和54年)	・第二次石油ショック ・国営農地防災排水事業の創設		・東葛北部用排水改良事業着工*6
	1980(昭和55年)			・東総Ⅰ期畑地帯総合土地改良事業着工*6 ・東総Ⅱ期畑地帯総合土地改良事業着工*6
	1981(昭和56年)	・食糧管理法の改正		・東総Ⅲ期畑地帯総合土地改良事業着工*6 ・東総Ⅳ期畑地帯総合土地改良事業着工*6

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	千葉県の歴史	千葉県の水土整備の歴史
昭和	1982(昭和57年)			<ul style="list-style-type: none"> <li>・今津川排水改良事業着工*6</li> <li>・浮戸川用排水改良事業着工*6</li> <li>・東総V期畑地帯総合土地改良事業着工*6</li> </ul>
	1983(昭和58年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土地改良長期計画(3次)</li> <li>・日本海中部地震</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・東総用水改良事業着工*6</li> <li>・古川排水改良事業着工*6</li> </ul>
	1984(昭和59年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業振興地域の整備に関する法律と土地改良法の改正</li> <li>・118品目の関税引き下げなど対外経済対策を決定</li> </ul>		
	1985(昭和60年)			<ul style="list-style-type: none"> <li>・国営印旛沼施設整備事業着工(~'90)※</li> <li>・東条用水改良事業着工*6</li> <li>・請方用排水改良事業着工*6</li> </ul>
	1986(昭和61年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・21世紀へ向けての農政の基本方向</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・落合川排水改良事業着工*6</li> </ul>
	1987(昭和62年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水田農業確立対策決定</li> </ul>		
	1988(昭和63年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日米牛肉オレンジ問題、GATTでの紛争解決へ</li> <li>・青函トンネル、瀬戸大橋開通</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・国営北総中央農業水利事業着工※</li> </ul>
平成	1989(平成元年)			
	1990(平成2年)			
	1991(平成3年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業農村整備事業と事業名変わる</li> </ul>		
	1992(平成4年)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・千葉市が政令指定都市に移行</li> </ul>	
	1993(平成5年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境基本法案決定</li> <li>・北日本中心に大冷害、作況指数74、冷害対策として米の緊急輸入</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・国営両総農業水利事業着工※</li> </ul>
	1994(平成6年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウルグアイ・ラウンド農業合意関連対策大綱を決定</li> </ul>		
	1995(平成7年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・阪神・淡路大震災</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県環境基本条例・環境保全条例を制定</li> </ul>	
	1996(平成8年)			
	1997(平成9年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境影響評価法(環境アセス法)公布</li> </ul>		
	1998(平成10年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中央省庁等改革基本法成立</li> </ul>		
	1999(平成11年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食料・農業・農村基本法成立</li> </ul>		
	2000(平成12年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食料・農業・農村基本計画閣議決定</li> </ul>		
	2001(平成13年)			<ul style="list-style-type: none"> <li>・水資源機構 印旛沼緊急改築事業着工(~'08)※</li> <li>・緑資源機構 安房南部農用地総合整備事業着工(~'09)※</li> </ul>

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	千葉県の歴史	千葉県の水土整備の歴史
時代	2002(平成14年)			
	2003(平成15年)			
	2004(平成16年)	・中越地震		
	2005(平成17年)	・耕地面積、2,556,000ha、畑2,136,000ha、計4,692,000ha		・田78,000ha、畑55,300ha、計133,300ha
	2006(平成18年)			
	2007(平成19年)	・中越沖地震		
	2008(平成20年)	・岩手・宮城内陸地震		
	2009(平成21年)			
	2010(平成22年)			・国営印旛沼二期農業水利事業着工※
	2011(平成23年)	・東日本大震災 3.11 東北地方太平洋沖地震(死者・不明者18,617人(H24.11.14警察庁)、津波による農地の流失・冠水等被害推定面積23,600ha(H23.3.29農林水産省))	・東日本大震災 3.11 東北地方太平洋沖地震(死者・不明者22人(H24.11.14警察庁)、津波による農地の流失・冠水等被害推定面積227ha(H23.3.29農林水産省))	
	2012(平成24年)			
	2013(平成25年)			

#### <参考文献>

- \*1 「疏水百選」(2006年)(全国土地改良事業団体連合会)
- \*2 「日本水利施設進展の研究」(1958年)(牧 隆泰著、土木雑誌社)
- \*3 「明治前日本土木史」(1956年)(日本学術振興会、日本学士院日本科学史刊行会)
- \*4 「農業土木史」(1979年)((社)農業土木学会)
- \*5 「明治以前日本土木史」(1936年)(土木学会編、岩波書店)
- \*6 「利根川水系農業水利誌」(1987年)(農林水産省関東農政局利根川水系農業水利調査事務所編集、(社)農業土木学会発行)

※ 「各地方農政局ホームページ」等より抜粋

なお、千葉県の歴史は「千葉県の歴史」(2000年)(山川出版社)より抜粋